



## EVE Audio EXO シリーズ ユーザーマニュアル

### 1.安全上のご注意

EXO モニターを安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。

- 感電の危険を避けるため、本体を開けないでください。内部には修理可能な部品はありません。自分で修理しないでください。
- 本機はアース付きのコンセントに接続してください。延長コードや配電盤を使用する場合は、それらも接地してください。
- 液体がキャビネット内部を濡らさないようにしてください。本機に直接液体をスプレーしたり、かけたり、こぼしたりしないでください。
- クリーニングには、濡れた布や可燃性または酸性の化学薬品を使用しないでください。
- ラウドスピーカーのダイアフラムに触れたり、バスレフポートを塞いだりしないでください。
- ラウドスピーカーの後ろに十分な空気の流れがあり、電子部品が冷えていることを確認してください。
- 本製品を極端な温度にさらさないでください。
- ダイアフラムはラウドスピーカーの周囲に磁界を作り出します。磁気の影響を受ける、もしくは与える機器は近くに置かないでください。
- 高い音圧レベルは、聴力に永久的な損傷を与える可能性があります！高い音圧レベルを発生するスピーカーの近くに立たないでください。
- システムの電源を切る時は必ず本機の電源を最初に落としてください。故障につながる可能性があります。

## 2.はじめに

EXO シリーズは、オーディオ技術に新たな基準を打ち立てました。革新的なプレジジョン・エアモーション・トゥイーターと先進的な GDC ウェーブガイドの組み合わせにより、超ワイドなスイートスポット、完璧なステレオイメージング、均質な拡散を実現しています。深みのある低音は正確かつコントロールされており、広い周波数帯域にわたって非常に正確です。

サウンドだけでなく、よりスマートなワークフローを実現します。EXO シリーズは、全く新しい先進的な音響設計により、EVE Audio サウンドを再定義します。

ミックスとプロダクションに新たな自信をもたらし、低域を完全にコントロールし、プロフェッショナルな拡張周波数レスポンスにより、クリエイションにクリアでユニークなキャラクターをもたらします。

新しいリア・パネル・ディスプレイにより、クリエイティブなフローを中断することなく、その場で簡単にスピーカー上の調整を行うことができます。

ハイエンド・スタジオでも、コンパクトなホーム・セットアップでも、移動制作環境でも、EXO シリーズはスペースとワークフローにシームレスに適応します。多彩な接続オプション、精密なチューニング機能、コンパクトなフォーム・ファクターにより、現代のプロデューサーやオーディオ・エンジニアにとって完璧なモニタリング・ソリューションとなっています。

クリエイターと批評的なリスナーの両方を念頭に置いて設計された EXO シリーズは、妥協のない明瞭度、パンチ、奥行きを提供し、ミックスのあらゆるニュアンスを正確に聞き取ることができます。

### 3.ファーストステップ

#### パッケージ内容

各 EXO モニターの梱包には以下のものが含まれています：

1x EXO モニター

1x 電源ケーブル

4x 粘着ゴム足

1x クイックスタートガイド

#### 初期セットアップ

- パッケージからモニターを慎重に取り出します。(前面ユニットに触れないようご注意ください。)
- 電源ケーブルをモニターに接続し、適切な電源コンセントに差し込みます。
- XLR、RCA、S/PDIF を使用してモニターを音源に接続します。
- 背面の電源スイッチでモニターの電源を入れます。
- モニター背面のノブで。

以上の手順でモニターを使い始めることができます。本機のポテンシャルをフルに活用するために、マニュアルの全文を必ずお読みください。

## 4.スマートコントロール

各 EXO モニターには、リアパネルにスマートコントロールディスプレイとスマートコントロールノブが搭載されています。これらのコントロールにより、すべてのモニター設定にアクセスし、調整することができます。

### コントロールメニューのナビゲーション

- メニューにアクセスするには、スマートコントロールノブを1回押します。
- ノブを回して、利用可能な設定をスクロールします。
- ノブをもう一度押して、設定を選択します。
- ノブを押し続けると戻ります。

### ディスプレイの動作

- ディスプレイをスリープ解除するには、ノブを押すか回します。
- 10 秒間操作しないとボリューム画面に戻ります。
- 60 秒間操作しないと、ディスプレイは消灯します。

### 利用可能なメニューオプション：

#### ボリューム

デフォルト設定 **0.0 dB**（入力レベルは変化しません）。

- 右に回すと**+10 dB**までブースト（0.5 dB ステップ）。
- 左に回して**-60 dB**（ミュート）まで下げる。

Smart Control ノブで調整します。

#### スマートフィルター

**Smart Filters** セクションでは、異なる周波数帯域でモニターのレスポンスを正確に調整できます。

#### ナビゲーション

- スマート・コントロール・ノブを回してフィルターをスクロールします：**Low、Desk、Mid、High**。
- ノブを押してフィルターの設定に入ります。
- ノブを回してフィルターを調整します。
- もう一度押すと設定が確定し、フィルターメニューに戻ります。
- 長押しするとメインメニューに戻ります（自動終了の場合は10秒間待ちます）。

フィルターの種類は機種によって異なります。

## 入力選択

Smart Control Knob で入力ソースを選択します：

- アナログバランス (XLR)
- アナログアンバランス (RCA)
- デジタル S/PDIF (左または右チャンネルを選択)
- **S/PDIF Mono** (さらに回すとモノラルモードになります)

ソースを切り替える際、自動で短いフェードイン/アウトを行いますので、ノイズレスな切り替えを行います。

## ADC 感度

アナログ入力に関して感度を調整します。

- **-10 dBV** (コンシューマーレベル) - デフォルト
- **+4 dBV** (プロフェッショナルレベル)

ノブを回してレベルを切り替えます。

## ディレイ

スピーカーの設置場所に対して補正するために使用します。

- 最大 **18ms** (**619cm** の距離に相当) まで調整可能です。
- ステップ **0.3 ms / 2,15 cm** (0.85")

ノブを回してディレイを増減します。

## LED ロゴの明るさ

ノブを回して、前面の **LED ロゴ** の明るさを調整します。

注：ステータスインジケータは明るさの設定の影響を受けません。

## システム設定

システムの動作を設定します：

- **IP 設定：**
  - **自動 (DHCP)：**IP アドレスを自動的に割り当てます。
  - **手動：**ノブを使用して IP を手動で設定します。
- **スタンバイ時間：**  
15 分/30 分/60 分/オフから選択。  
(デフォルトは 30 分)
- **リセット設定：**  
すべての設定を工場出荷時の設定に戻し、モニターを再起動します。再起動後、最初の 10 秒以内に電源を切らないでください。  
注：ファームウェアのバージョンは影響を受けません。

## ファームウェア情報

ファームウェアのバージョン番号を表示します：

- **メインファームウェア**
- **DSP**
- **ブートローダー**

トラブルシューティングやアップデートの検証に使用します。

## アラート

アラートとシステムメッセージを表示します。アラートを通知するには、ステータス LED ロゴが紫色に点灯し、音量ページに警告アイコンが表示されます。

表示されるアラートメッセージ

- **IP アドレスの重複：**
  - **問題：**ネットワーク内の 2 台のデバイスが同じ IP を共有しています。
  - **解決方法：**スピーカーの IP アドレスがネットワーク内で重複していない事を確認します。コンピューター、テレビ、電話など、他のデバイスを確認します。DHCP サーバーの設定（通常は家庭用ルーター）を確認するか、該当する場合はネットワーク管理者に相談してください。

## 5.ステータスアイコン

メインボリューム画面には、以下のアイコンが表示されることがあります：



モニターはイーサネット接続されています。



DSP がオーディオ信号を受信しています。



ソフトウェアで外部設定を適用中。



アラートセクションに保留中のシステムメッセージがある。

## 6.ステータス LED ロゴ

すべての EXO モニターはフロントパネルに **EVE Audio LED ロゴ**を搭載しており、リアルタイムのステータスフィードバックを提供します。

### デフォルトの動作

- 電源投入時に白く点灯します。
- 明るさはスマートコントロールメニューで調整できます。

### LED の動作

#### 遅い白色パルス

ファームウェア更新中、またはリカバリーモードが有効  
アップデートが終了するまで待ってください。

#### オレンジ色の点滅

入力信号が大きすぎる  
入力信号の音量を下げてください。

#### 紫色

アラートメッセージあり  
コントロールメニュー > アラート

#### 明るい赤

ファームウェアのクラッシュまたは致命的なエラー  
スピーカーの電源をオフにし、再度オンにします。問題が解決しない場合は、スピーカーをリカバリーモードで起動します（次のセクションを参照）。

## 7.リカバリーモード

リカバリーモードは、EXO モニターのファームウェア関連の問題のトラブルシューティングに使用できます。

### リカバリーモードに入る方法

1. 電源スイッチを使用してモニターの電源を切ります。
2. スマートコントロールノブを押し続けます。
3. ノブを押したまま、電源スイッチを入れ直します。
4. カウントダウンタイマーが「0」を示すまでノブを押し続け、ノブを離します。

アクティブになると、フロントパネルのステータス LED ロゴが白く点滅し始めます。

### リカバリーモードのメニューオプション

- IP 設定
- ファームウェア情報
  
- 設定のリセット  
すべてのユーザー設定を工場出荷時のデフォルトにリセットします。  
*注意：ファームウェアのバージョンは変更されません。*
- 開始...  
現在インストールされているファームウェアでモニターを起動します。

## 8.ファームウェアアップデート

ファームウェアアップデートはコンピューターと EXO モニターをネットワークで接続し、ファームウェアアップデーターアプリケーションを使用し行います。アプリケーションは EVE Audio のホームページ上でダウンロードできます。

EVE Audio 社製品 輸入代理店

**A<sub>T</sub>distribution**

< [atdistribution.net](http://atdistribution.net) >

ソリッドステートロジックジャパン株式会社 東京都渋谷区千駄ヶ谷 3-55-14